

令和6年度 研修会総会 および

令和7年度 関東倶楽部対抗競技 選手選考会 議事録

1. 開催日 令和6年12月1日(日) pm1:40～pm3:40

2. 場所 栗橋国際カントリー倶楽部 3F レストラン

3. 出席者 会長 石井 宏

副会長 木戸 外司

役員 塚田 進 坂根 英一 高橋 儀友

吉高神 佐俊 上本 正之 森山 保豊

顧問 小川 博人

会員 伏見 卓洋 北方 慎治 千葉 康 坂田 正文

鈴木 智之 木村 健 上堂 薫 四男 杉山 直樹

竹内 達宏 木本 隆史 清友 邦彦

以上20名出席 事務局 安田

4. 事務局より開会を宣言し、石井会長挨拶の後、議案審議に入った。

5. 第1号議案 令和6年度研修会収支報告について

坂根英一会計監査が事前に監査を行い、令和6年度収支が適正に執行されていたことを報告した。

11月末時点での今年度の収入は、登録料、罰金、利息等合わせて436,049円、支出はユニフォーム代、倶楽部対抗練習ラウンド補助費、強化費等合わせて475,669円であった。

12月月例会、水曜杯終了後に今年度収支が確定し、総収入は446,049円、総支出は477,169円、今年度収支は-31,120円となった。

前年度からの繰越金 748,823円と合わせて、次年度への繰越金は717,703円となった。

6. 第2号議案 令和7年度研修会役員について

役員からの推薦により会長からの指名を受け、新たに伏見卓洋が幹事役員に就任した。

7. 第3号議案 令和7年度活動方針について

次年度も研修会の円滑な運営を実現し、研修会会員が一丸となって倶楽部対抗競技での成績向上を目指すこととした。

8. 第4号議案 令和6年度倶楽部対抗競技について

今年度の倶楽部対抗競技の結果により、令和7年度は5月14日(水)に茨城第3会場の水戸グリーンカントリークラブ山方コースで予選が開催されることを報告した。

9. 第5号議案 倶楽部対抗競技選手選出について

(1) 選手の選出について

年間成績上位10名を選出するが、総会後の12月水曜杯終了時点をもって今年

度の順位が確定する事を報告した。

また、倶楽部対抗競技当日に必ず出席できることを条件とした。

1 2 月水曜杯終了後に、規定により 1 0 名が決定した。

選手は以下の 1 0 名。

木村 健 吉高神 佐俊 上本 正之 伏見 卓洋 森山 保豊

高橋 儀友 坂田 正文 上堂菌 四男 酒井 博昭 北方 慎治

欠員が出た場合は、ポイント上位者から繰り上げて補充する。

(2) 練習ラウンドについて

令和 7 年度も本年度と同様に、研修会からの練習ラウンド補助費として平日 5,000 円、土日 10,000 円とし回数制限はなく 1 名につき上限 20,000 円とした。

選手選考会補助費として 1 名につき平日 5,000 円、土日 10,000 円を支給することとした。

選手選考会の日程は、1 回目が 3 月 11 日（火）、2 回目が 3 月 30 日（日）に決まった。

1 0 . その他

現行の罰金のルールでは、ベントグリーンとコーライグリーンで基準が 5 ストロークの差がついているが、コーライグリーン使用時は厳しすぎるのではないかととの意見があり、多数決を実施し、ベントグリーンは現行通りネット 80～1,000 円、85～2,000 円とし、コーライグリーンはネット 78～1,000 円、83～2,000 円への変更が決まった。

同月に月例会、水曜杯どちらも出場した場合に、後の方ではポイントが付かないのに罰金が発生するのはどうかとの意見があり、話し合いの結果、全員一致でポイントが付かない競技は、罰金も発生しないこととした。

2 日間の選手選考会でタイスコアが出た場合の順位決定方法は、選考会ルールの規定にタイスコアの場合は、前年の年間ポイント上位者を優先するとの記載があるため、会長、副会長に確認の上、現行の規定通りとし、マッチングスコアカード方式案は採用しないこととした。

年間ポイントがタイの場合の順位決定方法は、より実力を反映させるためにグロススコアポイントを優先させた方が良いのではないかととの意見が上がり、多数決を実施し、ポイント表のグロススコア累計ポイントが上位の者を優先することが決まった。

研修会総会でのルール等の取り決め事は、より明確にするために、研修会規定、研修会細則・付則にすべて明記することとした。

木戸副会長挨拶の後、研修会総会および選手選考会を終了した。

以上